



べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子 ○思いやりのある子
- 最後までやりぬく子 ○体をきたえる子

令和3年7月26日

発行責任者 松原 康雄

オリンピックから世界に目を向けて

校長 松原 康雄

留寿都も夏日の時期となり、太陽の日差しが燦々と降り注ぐ季節となりました。子どもたちは北海道の短い夏を少しでも満喫しようと、グラウンドで元気よく遊ぶ姿が見られます。新型コロナウイルス感染症がやや落ち着いていることから、今月から委員会活動やクラブ活動を再開し、学校生活のリズムも取り戻しつつあります。感染症対策を踏まえた生活が続いていますが、臨時休業をすることなく一学期を終えることができ、ほっとしています。保護者の皆様にも感染症対策にご協力いただき、ありがとうございました。

東京オリンピックが今月23日から始まりました。新型コロナウイルスの感染者数が全国的に増えつつあり祝祭感は乏しいですが、世界の多くの選手がこれまでの練習の成果を競い、そのひたむきな姿が観る人に希望や感動、勇気を与えてくれることでしょう。選手はそれぞれの国や地域で勝ち抜き、選ばれた人々です。けれども全員が恵まれた環境で練習を積んできたわけではありません。困難な状況下でもスポーツを続け、その努力が実りようやく出場できた人もいます。オリンピックという舞台で華々しい記録を残すことができなくても、出場できた人すべてに温かな応援が届く大会であることを願わずにはいられません。今年はテレビを通しての観戦しかできませんが、子どもたちもオリンピックをきっかけに世界に目を向けたり、身近で頑張っている人を応援する気持ちが芽生えたりするといいですね。

明日から24日間の夏休みに入ります。毎日の生活のリズムについて自らを律することができるようご配慮いただけたらと思います。また、新型コロナウイルスは感染力の強いデルタ株による感染再拡大の様子が見られ予断を許さない状況です。ご家庭におかれましてもお出かけの際は、マスク、手洗い、三密を避けるなど感染対策にご留意いただきますようお願いいたします。



クラブ活動

昨年度は中止となり、今年度は緊急事態宣言で延期となりましたが、回数を減らして実施することになりました。実験・パソコン・家庭科・ゲーム・スポーツと、子供達の興味関心にあわせて設定しています。



体カテスト

（中学校乗り入れ授業）

今年度から、全学年で体カテストに取り組みます。カードに結果を記入し、一度家庭に持ち帰ります。インターネット上に、全国平均や評定の計算方法も複数掲載されています。是非参考にしてください。この取り組みは継続的に行う予定ですので、毎年の子どもの成長をとらえることができます。



また、6年生は中学校の体育の先生に来ていただき、得点を上げるコツなどを教えてもらいました。計3回来ていただき、複数の種目の指導もしていただきました。

楽しい夏休みを

8月19日までの24日間の夏休みに入ります。時間に余裕がある中、自由研究などの課題にじっくり取り組んでほしいです。また、事故などに十分気をつけ8月20日（金）の始業式に、元気に登校してきてくれることを期待します。下記に、子ども相談支援センターの情報を掲載します。

何か困りごとがあったら、いつでも相談することができます。子どもも親も一人で抱え込まずに、誰かに相談するようにして、助け合っていたら良いですね。

子ども相談支援センター

相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談をご利用ください。

●来所相談 ※10:00~16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

